



栗田 知明

Q: 清水港全体のウォーターフロントの活用についてどのように考えているか?

A: 産業の港から賑わいの港への転換とは、従来、物流機能として港を支えてきた空間を、社会、経済情勢の変化に応じて、まず

は人が水に親しみ、憩える空間にしていくことである。現在、物流機能のうち、日の出地区の外国貿易機能を、新興津地区をはじめとする袖師・興津地区へ集約し、移転後の日の出地区の賑わいゾーンへの転換を図っており、本市は日の出地区の賑わいゾーンの形成について、県等に働きかけを行い、中心となって推進していきたいと考えている。

水野 敏夫

Q: 清水区のにぎわいづくりについて

清水区周辺のにぎわいづくりには、江尻波止場と駅周辺及び駅西側を結ぶペデストリアンデッキ(歩道橋)が港と街の一体化のために必要と考えるが、どのように取り組んでいくのか?



A: マリナートから港湾道路を挟み海側へ渡るペデストリアンデッキは、駅と港が一体となったまちづくりを進める上で大変重要であると認識している。特に駅周辺あるいは市街地の回遊性が向上する事や、江尻地区で働く皆さんや観光客・買い物客の津波避難時の有効な施設であるとの意見が出され、その実現が期待されたところである。今後は、実現に向けて県と協力し、建設位置や建設時期等などについて検討していきたいと考えている。

池邨 善満

Q: 市民主体のまちづくりを進めている「丸子まちづくり協議会」の活動について、どう考えているか?

A: 丸子まちづくり協議会の活動は、施政方針の一つである「新しい公共経営」の先駆的な在り方の一つと考えている。丸子まちづくり協議会が、他の宿場に呼びかけを行い、例えば2峠6宿「東海道歴史街道まつり」と銘打って、民間主体に地域の祭りを超えた内外から人が集まるイベントとして、取り組んでいただけるならば、地域経済の活性化にむけたMICEの推進につながることから、本市としても最大限に支援をしていく考えがある。



鈴木 直明

Q: 「まるちゃんの静岡音頭」をどう活用し、「静岡はいいね。」を全国に、また幅広い世代へシティプロモーションしていくのか?



A: 「ちびまるこちゃん」のブランド力と制作に携わった皆さんの知名度の高さを、シティプロモーションとして大いに役立てたい。また7月に「(仮称)静岡音頭躍り隊」を結成し、市内の幼稚園や小学校などで振り付けを出張指導していき、PR活動を強化する。

新政会 しんせいかい だより



「新政会」再始動



安倍川



お茶畑



清水港

代表あいさつ

私たちは、平成25年3月末の静岡市議会議員選挙後の議会会派として、4年前に結成した「新政会」を継承し、新人議員1名を含む8名でスタートしました。

静岡・清水両市が合併し10年が経過しました。少子高齢化に加え、人口減少時代に突入し、国際化・情報化が進むグローバル化社会の中で、地方分権改革を推進すべく、これまで以上に、市民・行政・議会が協働し、魅力ある都市づくりを進めていくために、具体的な政策を積極的に提言する政策集団として活動していきます。

新政会 代表 望月厚司

会派活動理念

21世紀に入り、かつての中央集権的政治・行政システムを転換し、地方分権にむけて法的、制度的改革が進められています。

国政の制度と異なる地方行政では二元代表制(議決権を持つ議会と執行権を持つ市長がそれぞれ市民の直接選挙で選出される制度)の意義を踏まえ、静岡市議会議員として真に静岡市の発展と安心・安全な地域づくりを、時代のニーズを見据えながら、選択と集中をもって実施することが重要です。

「新政会」という会派名には、「次世代に誇りを持って引き継げる新たな街づくりの政策を立案し、実現に向けて活動する会派」という意味が込められています。第一に会派の中での議論を大切に、世代を超えた真に目指すべき静岡市の姿を見出していきます。また、議員に課せられた市政のチェック機能、政策提言、議会改革の責務を果たすべく、所属議員の英知を結集し、市民対話集会等で若い世代とも連携を図り、市民の目線で活動することを基本理念に取り組んでまいります。

TOPICS ① 第7回田辺市長との政策情報交換会議

新政会では5月28日、改選後、新メンバーが加入し初の情報交換会議を開催し、田辺市長のこの2年間の総括と今後の課題について意見交換を行いました。特に家康公没400年祭、市有地の活用、公共交通などについてはそれぞれのプロセスをオープンにしていきたいと述べました。



TOPICS ② 公共経営改革勉強会 明治大学 北大路信郷教授



明治大学 北大路信郷教授

6月11日、明治大学公共政策大学院ガバナンス科 北大路信郷教授をお招きし、「自治体における公共経営改革」と題した勉強会を開催しました。「新しい公共」「協働推進」という仕組みを確立していく為には、①議会は地域で実現すべきアウトカム(成果)を議論し、②成果実現の優先順位を決め、③資源を有効活用し、④具体的な作戦マネジメントは市民と協働で行うべきである、とのお話でした。今後の政策提言活動に大変参考となる勉強会となりました。



新政会重点施策

1. 平成27年度施行の『静岡市第3次総合計画』の策定に積極的に係わっていきます。

- ・『静岡市第2次総合計画』の評価（チェック）と成果の分析
- ・具体的かつ実現可能な政策提言
- ・『静岡市第3次総合計画』の明確な成果目標と評価指標の明確化
- ・事業の進捗状況の把握（PDCAサイクル）と早期対応

2. 経済の活性化を図り、活力ある地域づくりを推進していきます。

- ・“ものづくり産業振興条例”の進捗状況のチェックと対応
- ・企業誘致と留置をともに推進
- ・農業と観光を一体化させた6次産業の推進
- ・清水区ウォーターフロントの賑わい創出（常設のマルシェ等検討）

3. 少子高齢社会の到来に伴う対応を迅速に進めます。

- ・医師、看護師の医療従事者の確保と労働環境整備の推進
- ・安心して通院・入院できる体制の充実
- ・介護現場の労働環境及び介護サービスの充実
- ・安心して受けられる介護の充実
- ・地域の各種デイサービスの充足と予防介護の充実
- ・子どもを産みやすい環境整備と、待機児童の減少

4. 防災・減災対策を積極的に進め、安全・安心の街づくりを推進します。

- ・津波対策の充実と強化
- ・地域防災の機能強化
- ・一般住宅や高齢者住宅などの耐震補強補助の充実

5. エコ社会の実現を目指します。

- ・新エネルギー、省エネルギー機器の導入、及び利用促進
- ・「もったいない」の精神を活かしたごみの削減、4R運動の推進
- ・水循環事業の推進、水環境の保全推進

6. 豊かに学べる教育環境整備を推進します。

- ・少人数学級の推進
- ・就学前教育（幼・保一体化）の充実
- ・幼・小一貫、小・中一貫教育の推進
- ・部活動のあり方の再検討（教育的位置づけ等）及び充実

7. 公共交通などのあり方を検討します。

- ・必要な地域（交通空白地帯、市街地、団地等）の調査研究及び対応
- ・高齢者の交通事故防止対策としての公共交通の利用促進

新政会議員紹介

もちづき あつし
望月 厚司 清水区選出 8期



会長

- ・総務委員会委員
- ・総合治水及び災害対策調査特別委員会委員
- ・農業委員会委員

Message

政策集団として、第二会派として、しっかり責任を果たします。

くりた ともあき
栗田 知明 清水区選出 10期



- ・生活文化環境委員会委員
- ・総合治水及び災害対策調査特別委員会委員長
- ・都市計画審議会委員

Message

新政会へ新しく入れていただきました。活気ある清水区を作る事が私の課題です。

いけむら よしみつ
池邨 善満 駿河区選出 2期



- ・上下水道教育委員会委員長
- ・産業振興策調査特別委員会委員
- ・競輪運営協議会委員

Message

市民・企業・行政が一体となった「協働のまちづくり」を推進します。

なかやま みちはる
中山 道晴 葵区選出 4期



総務会長

- ・都市建設委員会委員
- ・中山間地活性化調査特別委員会委員
- ・国保運営協議会委員

Message

生活者の視点に立った行政チェック・政策提言、そして市民への説明責任を果たします。

みずの としお
水野 敏夫 清水区選出 4期



- ・議会運営委員会副委員長
- ・経済消防委員会委員
- ・観光交流事業調査特別委員会委員
- ・蒲原病院組合議会委員

Message

“人づくりは政治の原点”

すずき なおあき
鈴木 直明 清水区選出 1期



- ・総務委員会委員
- ・観光交流事業調査特別委員会委員

Message

明るく元気で楽しい「まちづくり」に挑みます。

さとう せいこ
佐藤 成子 駿河区選出 3期



政調会長

- ・議会運営委員会委員
- ・厚生委員会委員
- ・産業振興策調査特別委員会委員

Message

「やりがい」「いきがい」「がんばりがい」一人一人が輝ける静岡を目指し全力投球！

えんどう ひろき
遠藤 広樹 清水区選出 3期



- ・上下水道教育委員会委員
- ・監査委員
- ・競輪運営協議会委員

Message

会派で最年少となりましたが、2期8年の経験を活かし、初心を忘れることなく活動していきます。

「暮らし・あったか・静岡市」の実現を目指し、生活者の目線で取り組みます！



■会派執行部

会長	望月 厚司
総務会長	中山 道晴
政調会長	佐藤 成子

■常任委員会

議会運営委員	○水野 敏夫	佐藤 成子
総務委員	鈴木 直明	望月 厚司
生活文化環境委員	栗田 知明	
厚生委員	佐藤 成子	
経済消防防災委員	水野 敏夫	
都市建設委員	中山 道晴	
上下水道教育委員	◎池邨 善満	遠藤 広樹

■特別委員会

総合治水及び災害対策調査特別委員会	◎栗田 知明	望月 厚司
中山間地活性化調査特別委員会	中山 道晴	
産業振興策調査特別委員会	池邨 善満	佐藤 成子
観光・交流事業調査特別委員会	鈴木 直明	水野 敏夫

■付属機関委員

競輪運営協議会委員	池邨 善満	遠藤 広樹
国保運営協議会委員	中山 道晴	
都市計画審議会委員	栗田 知明	

■農業・監査

農業委員	望月 厚司
監査委員	遠藤 広樹

■組合議会

蒲原総合病院組合議会	水野 敏夫
------------	-------

(◎委員長・○副委員長)